

## まちかど

## 最後の別れは笑顔で

幸田高校卒業式 3/1

幸田高校で卒業式が行われました。式は厳粛な雰囲気の中で行われましたが、卒業生の退場時にはクラスメイト全員で担任の先生に感謝の気持ちを大きな声で伝えたり、出入口で先生とハイタッチをしたりと一気に温かい笑顔に包まれ、晴れやかな表情でした。式が終わった後は、卒業生は後輩、友達、先生と話したり、部活動の仲間と集まったりと、思い思いの場所へ赴き、別れを惜しみました。



▲答辞で在校生に別れを告げる代表者



▲友達同士、笑顔で記念撮影

## 輝く女性たちの集大成を披露しました

こうた女性大会 3/4

町民会館あじさいホールでこうた女性大会が開催されました。こうた女性の会や各区女性の会による平成29年度の活動報告が行われました。そして、平成30年度の新役員が紹介された後、ミニバンド演奏と共に、こうた女性の会の事業の1つである衣装室事業の貸衣装の紹介が行われました。最後に行われたピンゴ大会も大いに盛り上がりました。



▲平成30年度新役員の皆さん



▲華やかな衣装を披露しました

## 最上級学年への試練を乗り越えました

北部中チャレンジウォーク 3/12

北部中学校の2年生が最上級学年への進級を前にした立志の行事として、学校から約40kmのウォーキングに挑みました。クラスや部活動などの仲間同士で4～6人のグループを作り、順番に1分間隔で出発。途中、疲れを見せていた生徒たちも、仲間と励まし合いながらゴールの学校まで歩き通しました。ゴールした後は疲れの中にも達成感のある表情があふれていました。



▲遠い道のりも友達と歩けばへっちゃら！



▲ゴールの瞬間は達成感でいっぱいでした

身近な情報を広報へ

## 全国制覇を目指して 表敬訪問 (岡崎葵ボーイズ全国大会出場) 3/14

少年野球チームの「岡崎葵ボーイズ」が、第48回日本少年野球春季全国大会への出場を決め、メンバーの豊坂小6年の渡邊丞英くん、坂崎小5年の平方暁太くん、幸田小5年の三井杏汰朗くんがその報告に町長室を訪れました。岡崎葵ボーイズは、練習でも積極的に声掛けをしている明るいチームとのことで、春夏合わせて過去に4回全国制覇しています。渡邊くんは「小学校最後の大会なのでチームに貢献して全国制覇したい」、平方くんは「チームを引っ張って全国制覇したい」、三井くんは「1回戦で負けないようにフルパワーで頑張りたい」とそれぞれ抱負を語ってくれました。



▲左から平方くん、渡邊くん、三井くん

## 走って跳んで麦と一緒に強くなる 大草保育園 麦踏み 3/14

大草保育園の園児が大草地区内の畑で麦踏み体験をしました。麦踏みは早春に芽が土から顔を出すころに上から踏むことで根が強くなり、より丈夫な麦を作るために使われている手法です。園児たちは畑の上でかけっこをしたり先生と相撲を取ったりと大暴れ。踏まれて育った麦は園児たちのようにすくすくと成長し、6月上旬に収穫期を迎えます。



▲いちについて、よーい、ドン!



▲どろんこになりながら相撲を取りました

## ものづくりはIoTの時代へ

ものづくりIoT担当者会議in幸田 3/19

独立行政法人情報処理推進機構主催の「ものづくりIoT担当者会議in幸田」が、幸田ものづくり研究センターが設置されている愛知工科大学で開催されました。北海道から鹿児島県まで全国の地方版IoT推進ラボの担当者30人が参加する中、第1部では、町のIoTに関する取り組みなどを紹介し、第2部では、IoT機器を開発したi Smart Technologies(株)(碧南市)の工場を見学しました。



▲多くの自治体が会議に参加しました



▲工場見学の様子

# フォトニュース

広報直通ダイヤル (63) 5132  
FAX (63) 5139  
E-mail: kikakujo@town.kotajp

# まちかど

## 生まれ変わった文化の殿堂

町民会館内覧会 **3/21**

町民会館でリニューアル内覧会を行いました。開館してから21年目を迎え、舞台照明や舞台音響機器を9カ月かけて更新しました。また、この大規模な更新に併せてトイレの洋式化やベビーベッドの設置などトイレの設備を充実したり、一部の客席シートを張り替えたりと利用者がより快適に使えるよう修繕しました。新しくなった照明と音響の機器を見学した後は、ミニコンサートが開かれ、参加者は生まれ変わったホールでのコンサートを堪能しました。



▲舞台上って新しくなった機器を見学



▲リニューアルしたホールでミニコンサート

## 自動運転のある生活の実現へ向けて

自動運転実証実験 **3/19・22・23**

相見駅周辺とカメラガーデン幸田（マックスバリュ幸田店）で、株式会社ティアフォーとアイサンテクノロジーが自動運転実証実験を行いました。今回の実験では、公道を走る自動運転車に加え、初の国内産自動運転モビリティ「マイリー」と「ロージー」を導入しました。どちらもAIを搭載していて、マイリーはゴルフカートのような見た目、近距離移動用として使われます。ロージーは人に追従する機能をメインとし、ショッピングカートになることができます。



▲近距離移動用AIモビリティ「マイリー」



▲近距離物流用AIモビリティ「ロージー」

## お父さん、お母さん、ありがとう

保育園卒園式 **3/26**

町内の保育園で卒園式を行いました。深溝保育園では今年は30人の園児が巣立っていきました。式ではスライドショーで思い出を振り返り、その後、卒園児が卒園のうたを歌うと先生やご家族が涙を流す姿も。また、式の後には続けて「ありがとうの会」を行いました。園児たちは「育ててくれてありがとう」とご家族に感謝の気持ちを伝え、紙すきした紙に「ありがとう」と書いて作った「ありがとうのタペストリー」を手渡しました。



▲在園児の作る花のトンネルをくぐる卒園児



▲ありがとうのタペストリーを渡しました

身近な情報を広報へ

## 大規模災害時の対応が強化されます

岡崎幸田消防指令センター開所式 **3/28**

岡崎市役所内で、岡崎幸田消防指令センター開所式が行われました。幸田町と岡崎市が消防指令業務を共同運用するために整備されました。この指令センターにより、大規模災害時の広域的な応援体制が強化されます。



▲テープカットの様子



▲ここで電話を取り指令を出します

## まちの安全を守ります

平成30年度消防団新幹部紹介 **4/1**

消防団の役員の入替えが行われ、新幹部が決定しました。地域のためにと立ち上がった消防団幹部のメンバーを中心に、消防団員一丸となってまちの安全を守ります！ また、消防団では一緒にまちの安全を守る新入団員を募集しています。



▲平成30年度消防団新幹部の皆さん

消防団新幹部（敬称略）

団長	加藤 徹也	（須美）
副団長	山崎 裕治	（大草）
第1分団長	中村 泰久	（長嶺）
第2分団長	桑原 卓也	（鷺田）
第3分団長	宮沢 統範	（野場）
第4分団長	稲吉 純希	（逆川）
第1副分団長	清水 隆之	（大草）
第2副分団長	鈴木 浩介	（荻）
第3副分団長	鈴木 裕太	（野場）
第4副分団長	橋本 幸太	（里）

## 満開の桜に包まれ、笑顔が咲きました

幸田しだれ桜まつり **4/1～15**

幸田文化公園で幸田しだれ桜まつりを開催しました。今年は開花が早く、初日から満開で、絶えず多くの来場者が行き交い、大盛況でした。ご家族やご友人たちとお花見をしている姿が目立ち、満開の笑顔がまつりに花を添えていました。また、期間中は、三河万歳、和太鼓の演奏、ピンゴ大会、茶席などのイベントも開催しました。



▲桜を眺めながら家族でもぐもぐタイム



▲特設ステージで行われた三河万歳

フォトニュース

広報直通ダイヤル (63) 5132  
FAX (63) 5139  
E-mail: kikakujo@town.kotajp